

令和 6 年 11 月 26 日

小規模多機能ホーム きいちご倶楽部

令和 6 年度第 4 回 地域運営推進会議 資料

出席者：

高齢者あんしん支援センター	1 名	出雲市高齢者福祉課	1 名
民生委員・福祉委員	1 名	地域委員	1 名
社会福祉法人星隆会理事長	1 名	施設職員	1 名

配布資料

- ① 会議資料（本資料）
- ② 小規模多機能型居宅介護サービス提供状況報告書

<ご利用者の状況>

1. 登録状況

11 月 26 日現在、16 人の方に利用登録いただいています（登録定員：25 人）

要介護度と男女別の人数は次のとおりです。

	男性	女性	計
要介護 1	5	5	10
要介護 2	0	3	3
要介護 3	0	1	1
要介護 4	0	2	2
要介護 5	0	0	0
計	5	11	16

年齢と男女別の人数は次のとおりです。

年齢	男性	女性	計
60 歳代	1	1	2
70 歳代	0	2	2
80 歳代	3	2	5
90 歳代	1	6	7
計	5	11	16

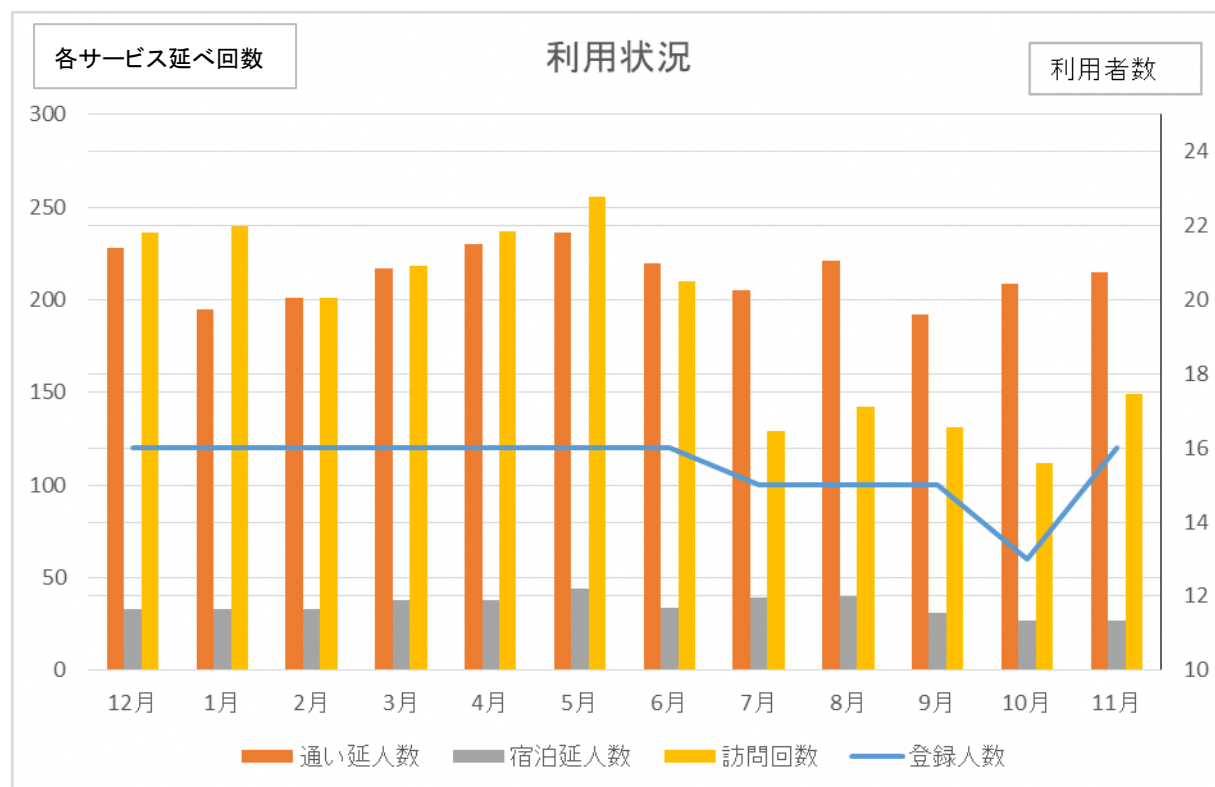
平均要介護度：1.72

平均年齢：84.89 歳

2. サービス提供状況の推移（登録人数、通い、泊まり、訪問）

直近2カ月の実績数（延べ数）

月	通い	訪問	泊り
10月	210	112	27
11月	215	149	27



別紙「小規模多機能型居宅介護 サービス提供状況報告書」も参照してください

対前月比

11月より2名の方が新規で利用開始となり、通い・訪問・泊りサービス全体で利用回数の増加に繋がった。

3. トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校 実習生受け入れ

実習期間：9月3日～9月6日

受け入れ人数：2名(男女各1名)

実習内容：ご利用者とのコミュニケーションの実践を中心として、実際の支援内容やその方法を見学する。また介護の根拠となる個別援助計画の説明を受け、必要性を学ぶ。

4. 出雲市立第一中学校 職場体験学習受け入れ

実習期間：9月25日～9月27日

受け入れ人数：3名(女性3名)

実習内容：ご利用者とのコミュニケーションを中心として、実際の介助の見学や車いすおよび機械浴体験を行う。

5. 10月～11月 行事・レクリエーション

10月5日（土）・10月10日（木）ドライブ外出

参加者：5日5名／10日3名

所原まで彼岸花を見に出掛け、帰りに馬木不動尊に参拝して帰りました。

天気が良く暖かったため、皆さん喜ばれていました。

また、普段行かないところに行けて良かったと話されていました。

10月22日（火）運動会

参加者：9名

紅組と青組に分かれて運動会を行いました。

ラジオ体操で準備運動を行い、新聞綱引き・玉入れ・ボール送りの3種目を行いました。

僅差の熱戦で皆さん楽しんで体を動かされていました。

その後、表彰式を行い各チームに手作りのメダルをお渡しし、大変喜んでくださいました。

昼食は運動会ということでお弁当風にして召し上がって頂きました。

11月14日（木）15日（金）スイートポテト作り

参加者：14日5名／15日11名

スイートポテト作りを行いました。

皆さん協力して芋をつぶしてホットプレートで焼いていただきました。

焼きたてのスイートポテトとコーヒーで午前のお茶にし、暖かく柔らかかったため皆さんとても喜んでくださりあっという間に召し上がられていました。

6. 研修受講

内部研修

10月 10月22日実施 倫理及び法令順守

11月 11月26日実施予定 ハラスメント

外部研修

6月26日～10月3日 介護職員実践者研修 職員：伊藤

7. 入退院

94歳 女性 要介護1

8/23 島根大学付属病院にて検査を実施され、後日、大腸がんとの診断となる。

その後、病院と家族との相談の結果、手術をおこなうこととなる。

9/30 大腸がんの手術のため島根大学付属病院へ入院される。

10/21 退院され、自宅に戻られる

10/22 通い利用再開となる。

8. 事故報告

10月から11月にかけて事故はありませんでした。

9. サービス評価

現在、事業所サービス自己評価を実施中

10. 質疑応答

- ・実習生の受け入れについてだが、専門学校からの要望はあるのか？(地域委員様)

⇒今回、当施設で受け入れを行った実習は在宅②という研修だった。

養成校からの実習目標があり、それに沿った実習内容を策定し実施した。(管理者)

- ・養成校の実習生のうち1名が留学生との事だが、対応等どうだったか？(あんしん支援センター様)

⇒緊張と言語の壁もあり、利用者の方とコミュニケーションをとるのがなかなか難しかったが、職員が間に入る事で後半になるにつれ積極性も見られるようになりコミュニケーションも良くとれていたように思う。(管理者)

- ・実際に留学生を受け入れたことで職員に何か影響があったと思うか？(あんしん支援センター様)

⇒ある程度の日本語能力はあるが、完全に理解できるわけではなかったため、説明などに気を遣うことが多かったが、良い経験になったと思う。(管理者)

- ・現在、実際に外国籍の職員はいるか？(市役所高齢者福祉課様)

⇒現在は外国籍の職員はいない(管理者)

- ・新規利用者2名との事だが、以前は人員不足との事だったが職員が増えたのか？

(あんしん支援センター様)

⇒職員は増えていないが、9月に2名の方が入所等で利用終了となったため対応できた。(管理者)

- ・66歳と若い方は他の方と同様に活動に参加されているのか？(民生委員様)

⇒精神疾患と目の障害があり、他の方と同様に活動は難しいが、個別で対応するなどしている。

(管理者)